

96年型チューニング・コレクション

今年ソアラを
イジつてみたいと
思ってます
大手メーカーが
出さないような
オリジナルパーツもね

チューナー's
ボイス
「96年の抱負」
横山耕治
ガレージ福井SPL
☎0776-67-2980



ウチはすき間をねらって、大手メーカーがやらないオリジナルパーツを出したいと思ってるんです。MPVもまだありますが、続いてJZZ30系のソアラをやってみたいですね。2JZ積んでれば戦闘力がありますし、今ならけっこう安く手に入りますしね。イジってるという日産車が多いですけど、トヨタのエンジンにはいって、まずは、オートサロンに出展して、お客さんの反応を見て、ちょっと変わったマフラーやエアロからやっていく予定です。あと、'96年は自分の運勢がよくないんですよ。OPT読者のみなさん、助けてください。



小さくても迫力満点
どっしりボディで街の人気者!

ワゴンR・R
マルガヒルスプロダクト ☎0559-88-1286

トールボーイでかわいいけれど、ノーマルではひょろっとしてて、ちょっと頼りないワゴンR。でっかいフロントスポイラーはがっしりした顔を作りだし、サイドスカートで、腰高感を解消。リヤスポはノッペリしたリヤビューにピッタリのアクセントになってる。まだワゴンRをノーマルで乗ってるなんてさえないぜ。ガンガンいじって、目立ち度競争だ。

まず腰高なイメージを払拭せよ!
バリ目立ちファミリーカー

Hippo sleek オデッセイ
ユニオンプロダクト ☎03-3716-6281

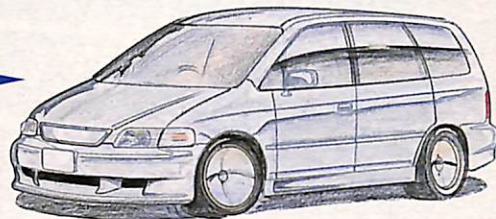
ミニバンの中でもひとときわスタイリッシュなおデッセイはドレスアップにピッタリの素材だ。精悍な顔つきを作るラインや各種スポイラーで、スポーティ・ミニバンが一丁上がり。'96年目立ちたいならミニバン。いち早くエアロをゲットしろ!



どっしり構えた台形フォルム 各このけ各このけオデッセイがとある
スノーウィーヘロン オデッセイ

エアロガレージヨコハマ ☎044-888-2984

どっしりと、フロント/サイドのすそを広げたオデッセイ。ボディがデカイだけに、押し出し感はいくつとしたいね。ミニバンはエアロで腰高感を解消すれば、セダンにも負けない安定感のあるスタイルが実現できそう。どっしりボディと迫力フェイスは、ミニバンのドレスアップの定番だ。



クルマにも表情が重要
キャラクターのある顔がポイントだ

ミューズ・ミュー オデッセイ
プロジェクトミュー ☎0425-56-4877

グリルが入っているせいか、無機質なフロントが、親しみやすい顔に変わっているオデッセイ。デカイバンパースポイラーだけど、あんまり威圧感はない。ミニバンは、遊びに楽しく使うためのクルマだから、こんな顔のクルマにして、キャラクターをもたせるってのもカーライフを楽しく送れそうだし。



ミニバンがスポーティだって
いいじゃねえか
デカイボディをバビーン!
と走らせようぜ
ボイス オデッセイ

ボイス ☎03-3719-8780

各種エアロで低いフォルムを作り出しているのは、ミニバンのドレスアップの定石。でも、ちょっと違うのは、サイドスカートに大きめのくびれを入れて、躍動感のあるラインを作っていること。このオデッセイは、どっしりというより、ヒラリヒラリと軽快に走れそうなイメージだ。マスのデカイミニバンだけど、エアロで逆に軽快感を出してやるってのもアリ。キミ好みのデザインを発掘してくれい。



自分の足に使える
大人の不良クルマを
作ります

今年スポーツカーじゃなくて、なんでも使えるクルマをイジってみる予定です。アリストとかY33とかセルシオとか

チューナー's
ボイス
「96年の抱負」
牧原道夫
トライアル
☎0722-54-9777



ね。自分の足にも使えるようなクルマです。それを不良っぽく作ってみました。自分から、そういうクルマが気に入ってきかないから、走りの追求ばかりでなく、エアロとかの見てくれもね。ウチの日本スポーツカーのZELDAも18インチを作ろうと思ってます。GT-Rなんかだと、デカキヤいってもしゃないけど、こういうクルマなら、デカイけどカッコいいでしょ。あとは、ナビゲーションなんかも付けて、とにかく足として使えるクルマをイジりたいんですよ。'96年はそれをやっていきます。



もっとHappy&Lucky
ドレスアップでテッターテキに遊んじゃおう!

STONE RAV4
アリゲーター ☎03-3657-5033

RVだけ街乗りで使われることの多いRAV4は、車高を30~50mm下げたことを前提に、オッサンなエアロが開発中だぞ。バンパースポイラーの他にもイラストのタイプのハーフスポイラー、グリルも2タイプが予定されてる。RAV4もどんどんイジってバリバリ目立ちゃおう!



PHOTO: 塩田や商店

ただいま
製作中♡

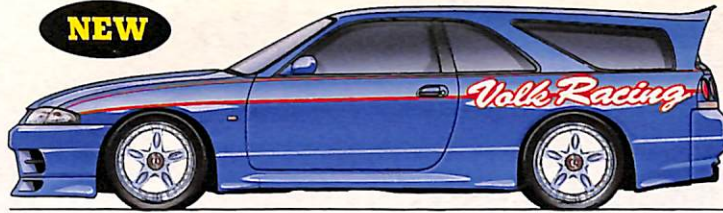


96 OPT

戦闘的イメージの大きく見える 5本スポーク

- SIZE 17×7JJ~9.5JJ
- 5穴/P.C.D. 114.3のみ
- フル鍛造
- PRICE 7万4000円~8万4000円

*ボルクレーシングのベストセラー、Gr.Cの5本スポークタイプ最新作。流行のリバースリムならではのディープリム、ビッグディスク。スポークの長いホイールは17インチにして18インチの迫力だ。

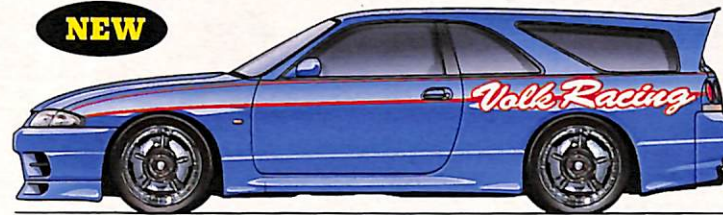


ボルクレーシング Gr.CV-PRO リバース 17inch

重量級にマッチ 大きく見えるディッシュダ

- SIZE 17×7JJ~9.5JJ
- 5穴/P.C.D. 114.3のみ
- フル鍛造
- PRICE 7万6000円~8万6000円

*こちらはディッシュタイプのGr.C、モンスターの最新作。やはり流行のリバースリムでディープリム、ビッグディスクを実現。ピカピカに光るディスクがワルっぽさと高級感を両立させている。

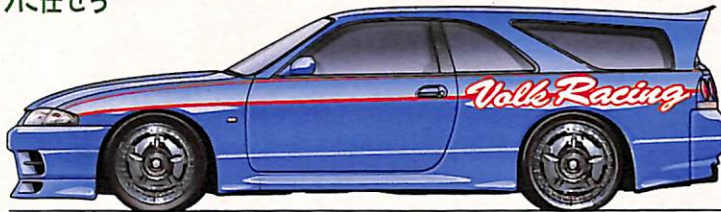


ボルクレーシング Gr.C-MONSTER リバース 17inch

ハイパワーなセダンの足元はコイツに任せろ 最高速派にピッタリだ

- SIZE 18×8.0JJ~10JJ
- 5穴/P.C.D. 114.3のみ
- フル鍛造
- PRICE 8万8000円~9万6000円

*大きく見えるだけじゃなく、本当に大きい18インチのモンスターだ。800psに対応する強度、そして見た目からは想像のつかない軽さが魅力のホイール。なお、モンスターシリーズのラインアップは16インチより。

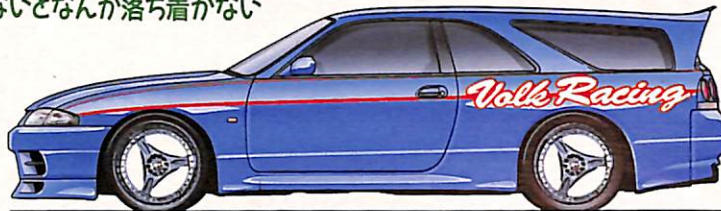


ボルクレーシング Gr.C-MONSTER 18inch

3本スポークにもピアスポルトがないとなんか落ち着かない そんなワゴンストにお勧めしたい

- SIZE 17×7.0JJ~10JJ
- 4穴&5穴マルチ/P.C.D. 100、114.3
- フル鍛造
- PRICE 5万8000円~6万4000円

*'95年は3本スポークのホイールが続々とリリースされた年だけど、このタイプってワゴンに似合うものが結構多いんだ。中でもこのフォーミュラSはレーシングイメージが強く、スポーティなワゴンにはピッタリだ。

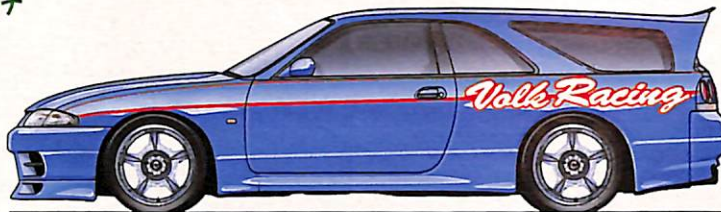


ボルクレーシング FORMULA S 17inch

2Qクラスのワゴンにもベストマッチ 角のないデザインのカルマに……

- SIZE 17×7.0JJ~9.0JJ
- 4穴、5穴マルチ/P.C.D. 100、114.3
- 鍛造リム+鑄造ディスク
- PRICE 5万4000円~5万8000円

*BTCというネーミングは、超激しいバトルで人気の英国ツーリングカー選手権、B.T.C.C.からのもの。5本スポークの中央にあるくさび状の溝が、デザイン全体を引き締まったものになっているね。

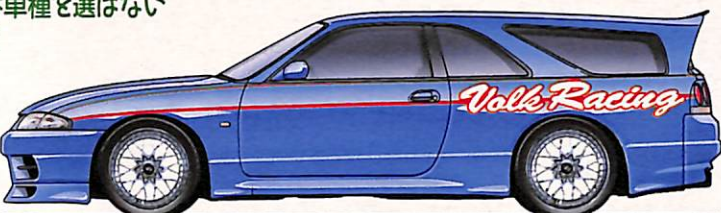


ペイトンプレイス BTC SILVER "CLAW" 17inch

より洗練された3ピースメッシュは車種を選ばない マッチング 時代を超えた定番だ

- SIZE 17×7.0JJ~10JJ
- 4穴、5穴マルチ/P.C.D. 100、114.3
- フル鍛造
- PRICE 6万9000円~7万5000円

*定番のメッシュを今っぽくリファイン。これを機能美といったフォルムはどんなクルマにも自然にフィットし、スポーティにする。特殊P.C.D.も通常ラインアップと同価格で注文できる他、18インチのものも豊富。



ボルクレーシング Gr.A Evolution3 17inch

今月の"R"ワゴン TOPICS①

ワゴンに似合う ホイール・マッチング研究

TEXT GT-R スピードワゴン

先月号を見て「オレも速いワゴンに乗りてえ〜」って読者が急増中みたいだけど、何はさておきまず手始めはカッコだよ、カッコ。そう、インチアップしたタイヤ&ホイールがなくなっちゃ始まらないけど、「一体どんなデザインが速いワゴンに似合うの?」と悩んでいるヤツも多いハズ。

そんなキミのために、OPTではGT-Rスピードワゴンに似合いそうなホイールをリストアップしてみた。これを参考に愛車にベストマッチのホイールを考えてくれ。



OPTION GT-R スピードワゴン計画

Vol.②

切ってつないで張って
簡単、簡単な
ワゴンメイク??
な、ワケないじゃん

「やっぱりカッコイイだろ? オレが作ろうって言ったクルマだからナ」とは延長されたルーフが仮留めされたGT-R、BCNR33を見ての編集長Daiの第一声である。

「Daiさんが作ろうと言ったからカッコイイんじゃないかって、ボディメイクを手掛けるシロマさんがスゴイからカッコイイんじゃないの?」という意見もあるんだけど、どちらにしてもこのフォルム、なかなか決まっている。

もったいぶらずに種明かしをしてしまおうと、このボディ、E-GA型シテイのルーフ&ハッチ部分をつないで作っているのだ。E-GA型といえば最後のシテイだけど、もうそろそろ解体屋さん行きのクルマも結構ある代物だから格安て手に入れられたのだ。

これを溶接できれいに接合してしまえば、とりあえずボディは完成してしまおうのだけど、問題はリヤハッチ、それにガラスだ。

先月号の発表でチューニング業界、いやいや自動車業界全体にセンセーションを巻き起こしたGT-Rスピードワゴン計画だが、いよいよ製作も本格的に始動し始めた。なんてったって、あと1ヵ月半に迫った'96年1月の東京オートサロンに出さなきゃいけないのだからもう大変。今号では急ピッチで進むボディメイクを中心に、“R”ワゴンに似合うホイール研究、レカロSR-IIスペシャル完成といった話題をお伝えしてみよう。



GT-Rワゴンの製作で、確実に懸念時間が半減してしまっただけで、シロマの城崎一社長、シロマはこのようなボディワークは得意中の得意で、業界内外から高い評価を得ている。この取材中も高橋昌光とシロマ土屋圭吾がJ&TCを戦ったB.P.ホルンがドッキングしていたのだ。

リヤハッチはシテイのリヤガラス枠部分とGT-Rのトランク部分をつないで作るしかないが、これをつなぐ部分をワンオフで製作しなければならぬ。また、ハッチの開閉用のダンパーをどのように取り付けるかも、懸念事項となってしまうのが現状だ。

96'1月OPT

'96年型チューニング・コレクション

、昨年のオートサロンで思いっきり目立ったR MagicのFC3Sの'96年型だ。丸4灯やフロントスポイラーは変わらないものの、サイドスカート、リアアンダーを追加。オートサロンにはエアロボンネットも装着してのぞむという。

もちろん、フロントスポイラーで、クルマの顔を変えたいのはエアロチューニングの第一歩だけど、フロントをポリウムアップすれば、サイド、リアのバランスもとりたくなるというもの。ドレスアップもトータルチューニングの時代。ライブルに遅れをとるなよ。



価格、堂々の発表だ!
 サイドステップ 4万8000円
 リヤアンダースポイラー 3万5000円

新
 '96年型

**エアロはフルキットで付けよう
 エクステリアもトータルチューニングの時代だ**

RX-7 (FC3S)

プロスタッフ R Magic ☎0427-79-4707

フロントスポイラー (丸4灯ライトキット付き) 15万9000円
 リヤスポイラー 4万3000円



'95年型

Meiku MR33 (R33タイプM)

メイク ☎048-464-0623

新
 '96年型



ニューエアロはズバリ! この価格だ
 フロントスポイラー タイプ4 8万5000円

R32に比べて、どうもモッサリした感じのするR33。こいつはもうエアロをつけるっきゃないってワケだけど、このフロントスポイラーは補助ランプをスマートにビルトイン。迫力だけじゃなくって、まとまりのある顔つきの中にキラッと光るアクセントを取り入れているゾ。おっさんクルマはゴメンだぜ!

補助ランプをビルトインして見た目すっきり、ランプぱっちり一体感をもたせるエアロが新しい!

フロントスポイラー タイプ2 8万3000円
 サイドステップ 5万5000円
 リヤコンビスポイラー 8万9000円
 リヤマッドガード 2万8000円
 フードトップモール 1万4000円
 フロントグリル 2万4000円



'95年型

キバ隠す!!

独立(独車)宣言!!

鳩ヶ谷王国

建国1周年と3ヵ月spl.



王様ご近影

ワシじゃ、鳩ヶ谷国王じゃよ。マイナー車にスポットライトを! そんな建国理念を持ってメジャー車あふれる日本から独立した「鳩ヶ谷王国」。今月は、4枚ドアのツターのセダンにこだわり、ツターじゃないチューンを施した若者二人にスポットライトを当てることにしたのじゃ。ノーマル然とした外観で油断させ、アオッてくるクルマを蹴散らすことに快感を覚える彼らに、スバリ! ワシが密着チェックじゃよ、ホッホッホッ……。

鳩ヶ谷国王(以下、王…今日はワシのために集まってもらってスマンのう、ワッハッハ。クレスト・金子(以下、金…ハア……(何エラそうに言ってるんだこのジジイ!)
ランサー・長(以下、長…あ、どうも(こついうジイちゃんを持つと、家族は大変だろうなあ)。
王…まず、なぜ4ドアセタンを選んだかを聞きたいのじゃが? 金…単に「4ドアセタン」を選んだワケじゃなくて、「2800Sの4ドアセタン」ってフツーじゃなくて面白いかな? ってそんな軽い気持ちで選んだんですよ。2800Sのセタンは今じゃあ街にあふれてるけど、昭和63年の新車当時はマークII 3兄弟だけだったから。
長…ボクは冠婚葬祭にも乗れるクルマってことで、セタンなら



クレスト王国

国王：金子義仁

(かねこ よしひと)

人口：ひとり

ボクのクルマはクレスト2.5GTツインターボ(JZX81改)で、タービンはギャレットのT45Sです。最初はATで走ってんですが、最近70km/h用の5MTに載せ換えました。さすがにタービンが大きいので3速まではブースト0.5kg/cm²までしかかかりませんが、4速、5速では1.3kg/cm²までイッキ。目標は「打倒GT-R!」です。



とにかく目を引くのがT45Sタービン。トラスト製エキマニは1JZ搭載のスーパー用を装着するが、ホルトオンというわけにはいかないという。そこらへんが鳩ヶ谷

R32GT-R用のキャリバー&ローターを組み込む足まわりはBee Rオリジナルの車高調。トヨタ車なのに突然と聞く「NISSAN」のロゴがオッシャレー。



何でもよかったです。ミツビシに知り合いがいたからランサーを買ったというだけなんですよね。
王…なるほどのう。では、いつからどんなきっかけでチューン始めたののう?

長…友達の付き添いでチューニングショップに行ったとき、ついでにやってみたらいいです。と言っても、ランサー用のパーツはほとんどなかったんです。最初はブーストアップして、当時トラストからランサー用とし

96 1A OPT